

# 医療安全教育セミナー2011 夏季

-- 医療安全の最先端技術 --

会期: 2011年8月1日(月)～8月3日(水) ー 8月1日(月)午前9時開演

会場: 東京大学医学部鉄門記念講堂

東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)

主催: 国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者: 学会員、医療従事者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療機器安全管理者ないし医薬品安全管理者、その他(医療機関に勤務の方)。

(趣旨) 本夏季セミナーは、医療安全活動を実施する際に必要となる、医療安全に関するより高度な知識を提供するものです。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2011年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。参加者には受講証明書を発行いたします。

## 2011年8月1日(月) 午前9時～午後5時 『医療安全の動向と調査・教育』

午前9時～午前9時30分 ガイダンス  
午前9時30分～午前10時30分 医療事故発生状況に関する日本と海外の動向 長村 文孝 (東大医科研医療安全管理部部長)  
午前10時40分～午前12時 OJT方式によるリスク感性の教育 釜 英介 (都立駒込病院)  
午後1時～午後1時50分 裁判所は医療事故をどのように裁くのか 一患者の立場から 柴田 義朗 (弁護士)  
午後2時～午後2時50分 医療関連死の解剖情報の医療安全活動への活用について 吉田 謙一 (東大医法医学教授)  
午後3時～午後3時50分 TeamSTEPPS - チーム医療におけるコミュニケーションの新技術 橋本 重厚 (福島県立医科大学医療安全管理部教授)  
午後4時～午後4時50分 リスクマネージャー・サポートツール 山本 貴章 (東京海上日動メディカルサービス、医師)

## 2011年8月2日(火) 午前9時～午後5時30分 『医療安全の先端技術』

午前9時～午前9時50分 ISOツールによる院内リスク管理 大田 喜孝 (聖マリア病院)  
午前10時～午前10時50分 オペレーショナルリスク管理の考え方と方法 青島 健二 (東京海上リスクコンサルティング主席研究員)  
午前11時～午前12時 医療事故における病院の危機管理システム 島本 和明 (札幌医科大学学長)  
午後1時～午後1時50分 臨床検査の危機管理 --- 日本臨床衛生検査技師会の推薦 町田 幸雄 (日本医科大学千葉北総病院医学検査部)  
午後2時～午後2時50分 医療安全の戦略的マネジメント - バランススコアカードを用いて 末盛 泰彦 (九州医療センター麻酔科)  
午後3時～午後3時50分 患者の異常の早期発見のための院内教育、ならびに医療安全のための初期教育プログラム 井上 文江 (飯塚病院医療安全管理室)  
午後4時～午後5時30分 イギリスの医療安全活動 武藤 正樹 (国際医療福祉総合研究所長・国際医療福祉大学教授)

## 2011年8月3日(水) 午前9時～午後4時 『医療安全のリスクコミュニケーションとコーチング』

午前9時～午前12時 医療安全のためのリスクコミュニケーションの現状と課題 荒木 登茂子 (九大医療コミュニケーション分野教授)  
午後1時～午後2時20分 看護師の法的責任 荒井 俊行 (弁護士)  
午後2時30分～午後4時 医療安全のためのコーチングの考え方と技術 出江 紳一 (東北大学医肢体不自由学分野教授)

参加申込締め切り: 2011年7月25日

定数(310名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

### 担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部  
第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

セミナーホームページ: <http://www.jsrmpm.org/patsafe2011summer/>